

事務連絡
平成21年11月30日

都道府県労働局労働基準部長 殿

厚生労働省労働基準局労災補償部
労災保険業務室長補佐(運用担当)

労働基準行政システムの運用における留意事項について

労働基準行政システム(以下「基準システム」という。)に係る機械処理手引については、平成21年6月22日付け基発第 0622003 号にて通知しておりますが、機械処理手引で示した手順を遵守しないことに起因する不具合事象がヘルプデスクあて多く寄せられることから、今後の発生を防止するため、Thin クライアントの操作について特に留意頂きたいことを別添のとおりまとめましたので、貴局関係職員へ周知していただくようお願いいたします。

要点

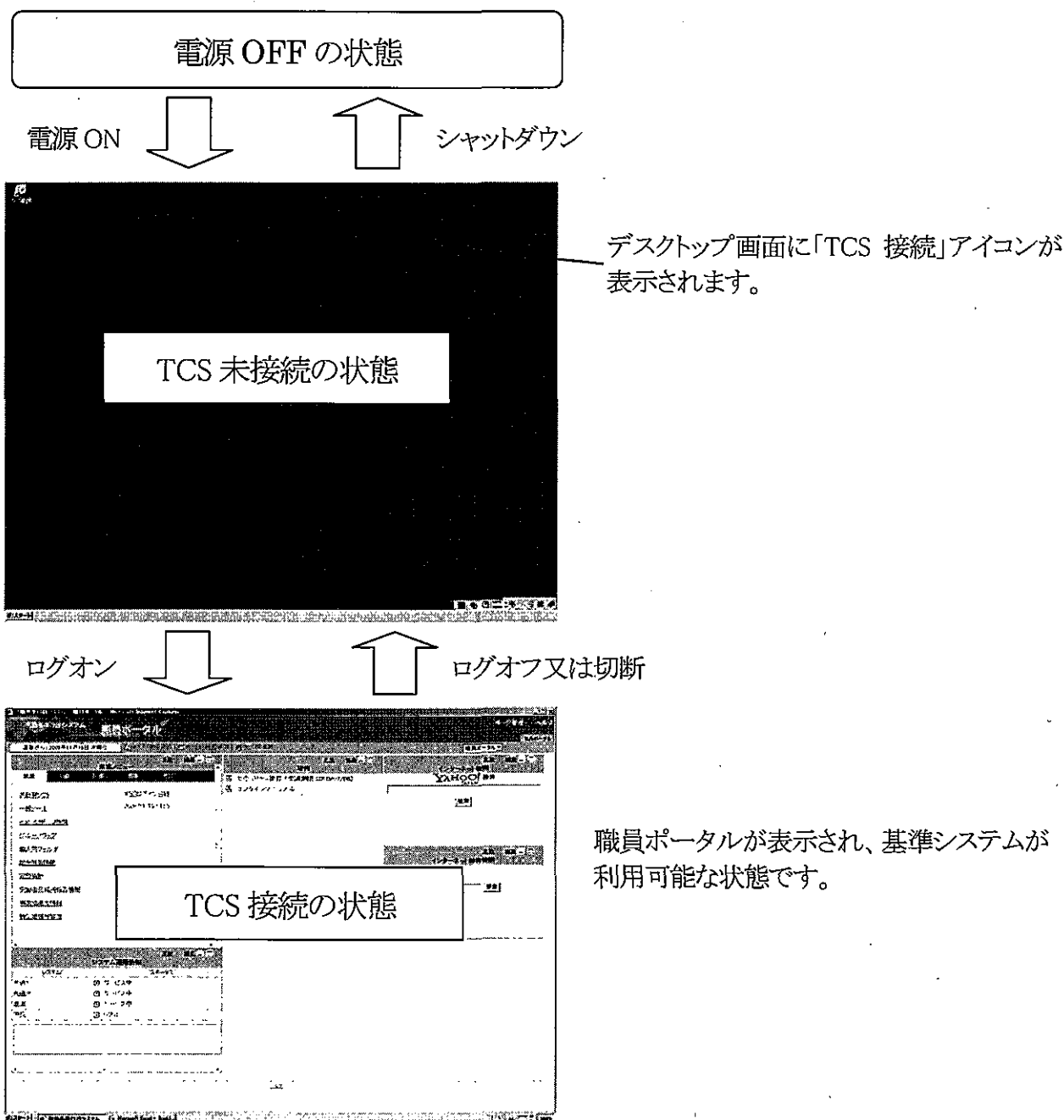
1. 基準システムにログオンする際は、ドメイン欄に「KRDN」と入力する。
2. 同一ユーザが複数の Thin クライアントに同時にログオンすることはできない。
3. 業務を中断する際は、「切断」の機能が使用できる。「切断」状態から業務を再開する際は、ドメイン欄に「KRDN」が入力されていることを確認する。
4. ログオフする際は、キーボードの「Windows」キーを使用せず、デスクトップ画面左下の「スタート」をクリックする。
5. 業務を終了する場合、必ずログオフしてからシャットダウンする。
6. 強制的にシャットダウンした場合は5分間待ってから再度ログオンする。

1. Thinクライアントの状態(画面)の遷移

Thinクライアントの状態(画面)の遷移は下図のとおりです。

Thinクライアントは、電源を入れることで起動し、「TCS 未接続」の状態になります。その後ログオンすることで「TCS 接続」の状態になります。TCS 接続の状態では、Thin クライアントはネットワークをとおしてセンタサーバ(Thin Client Server=TCS)と接続され、基準システムが利用可能となります。

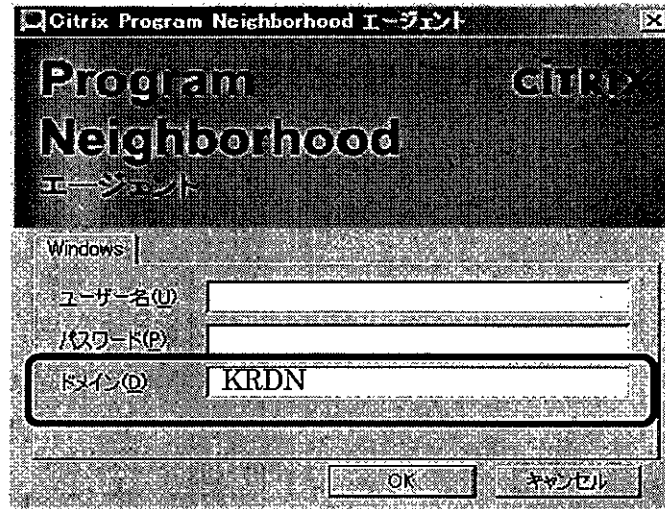
Thin クライアントの電源を切る場合は、ログオフ又は切断の操作を行うことにより TCS 未接続の状態に戻してからシャットダウンの操作を行います。



2. ログオンについて

Thin クライアントで基準システムへログオンする際は、「TCS 接続」アイコンをダブルクリックし、ユーザ名及びパスワードに加え、ドメイン欄に必ず「KRDN」を入力してください。（機械処理手引 概要・共通編 2.1-1 参照）

「KRDN」が入力されていない場合、「同時接続可能なコネクション数の上限に達しました。」のメッセージが表示され、ログオンできないことがあります。



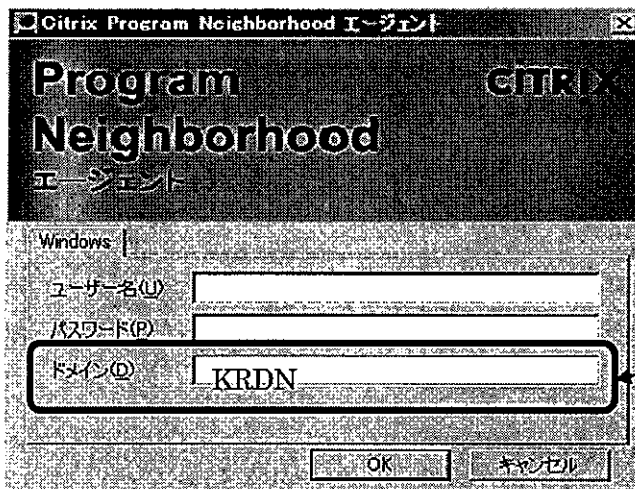
3. 同一ユーザによる同時ログオン不可について

同一のユーザが複数の Thin クライアントから同時にログオンしようとした場合、「同時接続可能なコネクション数の上限に達しました。」のメッセージが表示され、ログオンできません。

4. 業務の一時中断（「切断」の機能）について

基準システムでは業務を一時中断する際、「切断」の機能を使用することができます。「切断」と「ログオフ」の違いについては、機械処理手引をご参照ください（機械処理手引 概要・共通編 2.5-2 参照）。業務を再開する際は、「TCS 接続」アイコンをダブルクリックし、ユーザ名及びパスワードに加え、ドメイン欄に「KRDN」が入力されていることを確認してから「OK」ボタンを押下して下さい。

このとき、ドメイン欄に「KRDN」が入力されていないと、「同時接続可能なコネクション数の上限に達しました。」のメッセージが表示され、ログオンできません。



最初のログオン時にドメイン欄に「KRDN」を入力している場合、ここでは初めから「KRDN」が表示されます。

5. ログオフについて

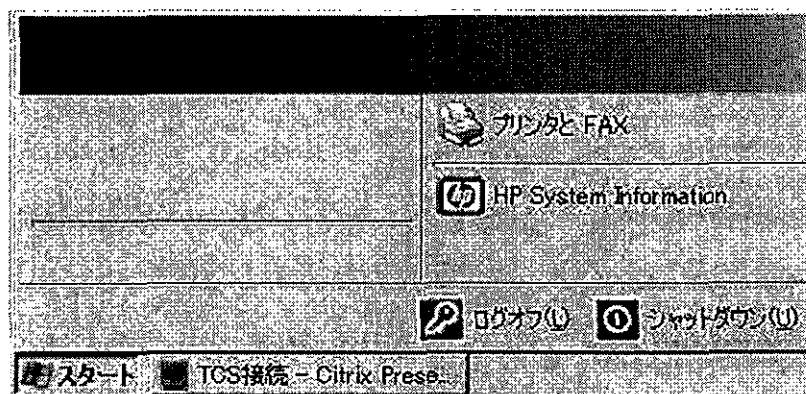
TCS 接続の状態からログオフする場合、デスクトップ画面左下の「スタート」をクリックし、「ログオフ」を選択してください。「スタート」メニューを表示させるにあたり、「Windows」キーは使用しないでください(機械処理手引 概要・共通編 2.5-1 参照)。



「スタート」をクリックした時の「スタート」メニュー画面



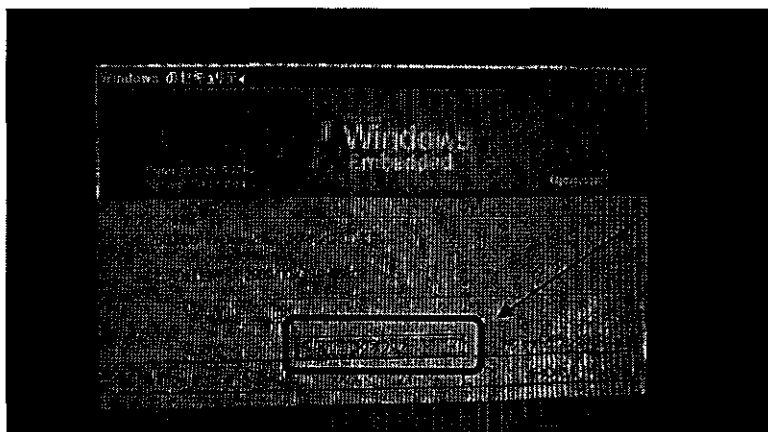
「Windows」キー



「Windows」キーを押下した時の「スタート」メニュー画面

「Windows」キーを押下した時に表示される「スタート」メニューは、TCS 接続時の「スタート」メニューではなく、TCS 未接続時の「スタート」メニューです。こちらからログオフすると、基準システムはログオフできず、再ログオンした際に「同時接続可能な接続数の上限に達しました。」のメッセージが表示され、ログオンできなくなる原因となります。

※「Ctrl+Alt+Delete」キーを同時に押下した際に表示される以下の画面からのログオフも「Windows」キーを押下した時と同様のため、使用しないでください。



「Windows のセキュリティ」画面の「ログオフ」

6. シャットダウンについて

基準システムからログオフ後、「スタート」メニューをクリックし、シャットダウンしてください。これにより、Thin クライアントの電源が切れます(機械処理手引 概要・共通編 2.5-3 参照)。

7. Thin クライアントのコンセント抜け等の対応について

基準システムにログオン中に、(1)コンセントが抜けた、(2)強制的に電源を OFF にした、(3)「Windows」キーによりログオフ又はシャットダウンした場合は、5分経ってから再ログオンしてください。

上記の場合、センタサーバにおいて、Thin クライアントが強制的に電源 OFF されたこと等を検知するまでに 5 分程度必要であり、この間に再ログオンを試みると、「同時接続可能な接続数の上限に達しました。」のメッセージが表示され、ログオンすることができません。

(例):ワード使用中に画面がフリーズしたため強制的に電源を OFF にした。この場合、Thin クライアントの電源は OFF になっているが、センタサーバ側で電源が OFF になったことを直ぐには検知できないため、この間に再ログインを試みると「同時接続可能な接続数の上限に達しました。」のメッセージが表示され、再ログオンすることができない。

なお、Thin クライアントを早急に利用できる状態に復帰する必要がある場合に限り、ヘルプデスクにて復旧作業を行いますので連絡をお願いします。